

パッケージ番号：2 秋田県における安全に安心して通学できる歩行空間の整備



成果目標

歩行空間（無歩道空間の解消・無電柱による有効幅員の確保）を確保する。

アウトカム指標の算定方法 → Σ 歩行空間確保延長 / Σ 交通安全指定路線延長 × 100

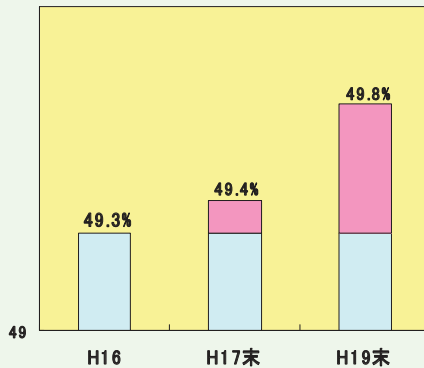
●整備目的

通学路を中心に歩行者が安心して快適に歩ける空間を整備します。

- 交通安全指定路線での無歩道区間の歩行空間整備。
- 歩行障害になる電柱の無電柱化。

アウトカム指標	現況値 H16当初	中間目標 H17末	最終目標 H19末
目標値		49.4	49.8
実績値	49.3	49.4	49.8

▼ アウトカム指標の推移



県内の半数は、
こんな状況！



●整備達成状況

通学路を中心に無歩道区間の歩道整備率を

平成19年度末の最終目標を達成することができた。

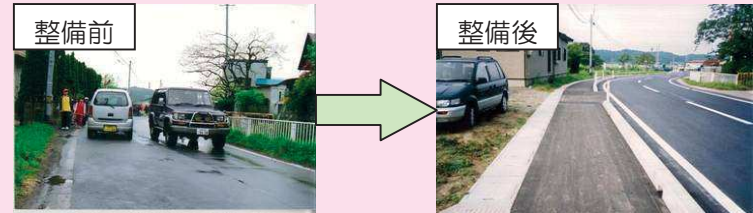
H19末【目標】 49.8% 【実績】 49.8%

達成！

完成事業の紹介

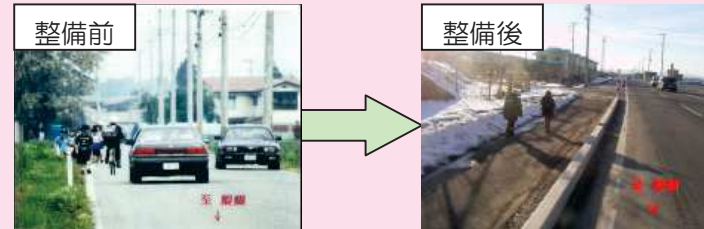
秋田市 上新城工区

当路線は、通学路にもかかわらず歩道が未設置であり、児童は車のすれすれを歩いていました。



横手市 醍醐工区

当路線は、小中学校の通学路であり、歩行者・自転車が路肩を利用して危険な状況になっていた。



◆今後の方針

通学路を中心とした歩道整備は、未だ半分程度しか整備されていない状況であり、今後も交通安全指定路線で児童等が多く利用する通学路を中心に歩道の整備を優先的に取り組んでいく。

歩道整備には、多額な予算を投入することとなるため、状況を見極め歩行者の安全確保を図る路肩部のカラー舗装等を実施する。

▼ 路肩部のカラー舗装による安全対策

